



210423

## 「あいさつされたら、 あいさつを返そう」

4月は、この合言葉のもと、  
あいさつ運動に取り組んできました。

まずは、大人からあいさつをし、手本を子どもに見せようという主旨です。

4月は、職員とあいさつボランティア（児童）が中心となり、朝にあいさつ運動を展開しました。また、休み時間等、ろう下ですれ違った時も「こんにちは」「さようなら」のあいさつを職員からするようにしています。

このような取組の結果、昨年度よりも、校内であいさつの声が随分増えてきました。

私があいさつをしていると、声は聞こえてこなくても、目を合わせたり、頭を下げたりするなど、自分なりにあいさつを返そうと頑張っている子どもたちの姿も見られ、とてもうれしく思いました。中には、「いつも（あいさつをしてくれて）、ありがとうございます。」とお礼を言ってくれる子どももいます。

長い間、見守りクラブの一員として児童の登下校を見守ってくださる方が、「これまでで一番あいさつがよい。」と褒めてくださいました。

子どもたちの元気な声が響く、明るい北小の第一歩が踏み出せています。